

慌てず逃げず、全力でいこう！

~Constant dropping wears the stone ~

点滴石をもうがつ = 微力でも根気よくやれば成功する

*センター試験出願準備始まる

受験勉強の天王山である夏休みが終わり、再び学校の授業を中心とした学習サイクルに戻らなければならない時期になりました。起床時間・学習開始時間・就寝時間を固定して、しっかりとリズムを作って学力の充実に努めましょう。夏休みの学習がはかどった人もいれば、そうでない人もいますが、受験学年後半のスタートをしっかりと切るために、今週末の9月マーク模試やセンター試験出願の準備などをきっかけに、受験本番を意識しましょう。

さて、今回の学年だよりのポイントは2つです。

1. 9月マーク模試の3つの意味
2. センター試験出願の準備がスタート



1. 9月マーク模試3つの意味

9月14日(土)に行われるマーク模試は試験本番と同様の意識で臨み、夏休みの学習の成果を発揮するだけでなく、今後の目標を打ち立てる重要な模試です。下記の意義を理解し、模試受験に向けて気持ちを高め、緊張感を持って受験してください。

- POINT:
1. 夏休みの学習の成果と課題を明らかにする模試
 2. 志望校の本格的な検討も含めた入試本番のシミュレーションを行う模試
 3. 今後の学習目標を設定する上で基準となる模試

9月マーク模試の結果をみる参考として、6月進研マーク模試からの平均的な伸びが5教科900点満点で40点と考えてください。40点以上伸びていれば順調に頑張っていると考えられます。しかし、40点以上伸びていないとダメだということではありません。夏の学習の成果がすぐに出るとは限らないからです。目に見える成果や実感が出なくても焦る必要はありません。大切なのは、学習を継続することです。この時期に入ると、弱気になる人も出てくるとはありますが、目標をいたずらに下げる必要など全くありません。現役生は最後の最後まで伸びます。

それでは、今週の模試に向けて早速「合格ライン」を開いて、志望校合格のために何点を目標にすればいいのかを自覚し、さらに各教科の目標得点を考えておきましょう。

クラス全体が受験に対して前向きな気持ちで取り組んでいく雰囲気、個人の気持ちと成績を押し上げてくれます。

One for all, All for one

~ 一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために

まずは9月マーク模試に向けて頑張っていきましょう。



2. センター試験出願準備

先週、センター出願説明会が行われました。志願票の下書き、清書を行い、いよいよ多くの人が受験のスタートを意識したことと思います。

POINT: センター試験の出願準備は目指す志望校と受験方法について「これでいく」という心構えを持たせてくれます。出願の案内書をじっくりと読み、志願票をしっかりと記入することによって、受験に挑むという心構えを持って下さい。センター試験まで、いよいよ残すところ約130日となりました。限られた時間を最大限有効に活用し、夏休み明けから2学期にかけて更なるギアチェンジの機会としてセンター試験出願準備を位置付けて下さい。

検定料納入に当たっての注意点

- ・ 3教科以上受験...成績通知希望者18,800円←成績開示を必ずしてください。

各自で郵便局・指定銀行の窓口で検定料納入後、**検定料受付証明書E**を志願票に糊付けすること！
その際、スティックのりではなく水糊を使用してください。スティックのりでは乾いたときにはがれるおそれがあるからです。

志願票提出に当たっての注意点

- ・ 志願票は学校に提出します。⇒ 学校への提出：9月26日(木)朝S.Tまでに
締め切り日に提出するのではなくて、準備ができたらずぐに提出しましょう。
早め早めに行動する習慣をつけてください。
- ・ 確認はがきが後日学校に届きます。登録内容を再確認し、志願票の訂正が必要な場合は、学校を通して大学入試センターへ届け出ます。

「志望校」から「受験校」へと少しずつ気持ちを切り替えていく時期です。受験に対する不安な気持ちに流されず、志望校への本気度を確認し、やるべきことに集中してください。不安は、目の前の勉強に集中すれば無くなります。決して一人で悩まず、学校で友達と語り合しましょう。そして、学び合う集団になりましょう。自分の得意は友達に教えて更に得意に、不得意はそばにいる友達に聞いてすぐに解決。右のピラミッドを思い出して集団作りをしてください。



「他人に教えた経験」を増やす→



一人一人の長所が異質であればあるほど、

チームワークの相乗効果は大きい。

(土光敏夫)

Be an extraordinary team.

今からは団体戦！！雰囲気を作ろう。

《お願い》

センター試験出願は、高校で責任を持って出願しますが、年が明けての私大や国公立大の出願については各自が家庭でおこないます。インターネット出願に備えて、ご自宅のネット環境（パソコン・プリンターなど）を整えていただきましたでしょうか。13日のLHでは各クラスで大学の出願説明会を行い、受験に向けて本格的な動きが始まります。インターネット出願は、学校のコンピュータではできませんので、大学の要項をよく読んで各自で責任を持って出願をしてください。これから朝のSTでは、大切な連絡をしなければならぬことが増えてきます。遅刻欠席の無いよう、毎日の生活管理をよろしくお願いします。